

2018年4月2日  
大阪府住宅供給公社

## 大阪府住宅供給公社 2018年度の事業計画を策定

### 団地内への『DIY工房』の設置や 2つの住戸を1つにつなげる団地リノベーション『ニコイチ』の倍増など

大阪府内で賃貸住宅の管理運営などの事業を行う大阪府住宅供給公社（本社：大阪市中央区、理事長：堤 勇二、以下、公社）は、DIY 工事部分の原状回復義務を免除する DIY 賃貸住宅『団地カスタマイズ』の利用促進を図るための団地内への『DIY工房』の設置や2つの住戸を1つにつなげる団地リノベーション『ニコイチ』の供給戸数の倍増などを新たに盛り込んだ2018年度の事業計画を策定しました。

「2018年度 事業計画」はこちらからご覧いただけます。

[https://www.osaka-kousha.or.jp/x-info/pdf/h30-jigyo\\_shikin.pdf](https://www.osaka-kousha.or.jp/x-info/pdf/h30-jigyo_shikin.pdf)

#### 【新たな取組み】

##### ◆ 団地内への『DIY工房』の設置（事業計画 P-5）

2017年1月から約12,000戸を対象に簡単なDIYができる『団地カスタマイズ』を導入しています。導入から現在に至るまで117件の申込があり、2018年度はさらに制度利用を促進するため、DIY工具の貸し出しや作業場として利用できる『DIY工房』を団地内に設置いたします。



<DIYの作業風景>

##### ◆ 空家の活用による高齢者世帯への生活支援の取組み（事業計画 P-3）

公社賃貸住宅の空家を活用し、NPO法人等と連携しながら、主に高齢入居者の孤立や孤食を防ぐための食堂やつどいの場など、生活支援を行うサービスを導入します。

##### ◆ 団地の特性に応じた現地建替、集約建替（事業計画 P-5）

今後建替を行う団地については、子育て支援施設等の導入による地域のまちづくりへの貢献や、環境負荷への配慮など社会の要請に応じた取組みを行います。



<建替団地の一例>

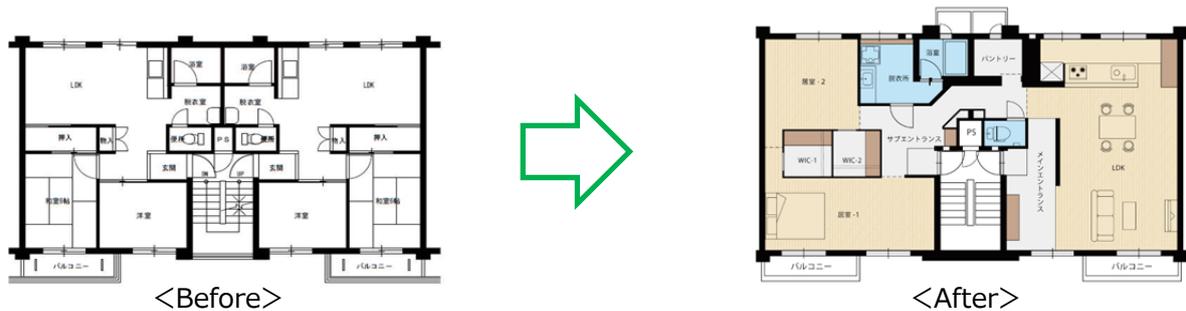
（裏面あり）

## 【拡充する取組み】

### ◆ 2戸を1つにする『ニコイチ』の供給を増倍（事業計画 P-4）

隣接する住戸2戸を1つにつなげる『ニコイチ』は、広い間取りをリノベーションすることで、魅力的でゆとりあるスペースと多様なライフスタイルを提案し、子育て世帯などの若年層を新たに呼び込むもので、昨年度平均応募倍率 4.7 倍を記録した人気のリノベーション住宅です。

さらに **2018 年度は、子育て世帯とその親世帯の同居による互いの支え合いという新たなコンセプト**を含む提案を民間事業者に求め、茶山台地域（堺市南区）や香里三井地域（寝屋川市）で供給します。供給戸数は、**2017 年度の 10 戸から倍増の 20 戸を予定しています。**



<2017 年度に供給した『ニコイチ』の一例>

## ■ 会社概要

名称 : 大阪府住宅供給公社

代表者 : 理事長 堤 勇二

所在地 : 〒541-0042 大阪府大阪市中央区今橋 2 丁目 3 番 2 1 号

設立 : 1965 年（昭和 40 年）11 月

事業内容 : 賃貸住宅の管理事業、宅地管理事業、府営住宅の指定管理業務等

基本金 : 3,100 万円（全額大阪府出資）

URL : <http://www.osaka-kousha.or.jp/>

### 【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

大阪府住宅供給公社 総務企画部 企画室 経営企画課

企画戦略・広報グループ 担当：尾崎・小原（おはら）

Tel : 06-6203-5450 FAX : 06-6203-7184 E-mail : kikaku5452@osaka-kousha.or.jp